

目標達成計画

作成日：平成 29年 4月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	事業所の玄関がオートロックになっており、利用者が自由に外に出ることができない。	オートロックの解除に向けて、外部への出入りを危険なく行えるよう対応する。	時間帯でオートロックの解除を行うことの検討。職員間での話し合いにて、利用者の安全な出入りができるよう工夫する。	6ヶ月
2	35	夜間想定防災訓練の回数が少ない。	夜勤職員が、全員夜間帯想定訓練を行い、災害時の避難誘導ができるようにする。	夜間帯の防災時の対応について、全職員と共有し、1階・2階の職員にて協力して避難できるよう、訓練を行っていく。	10ヶ月
3	35	備蓄品が少ない。	備蓄について、在庫管理をしっかりと行い、不足しないようにしていく。	現在の備蓄品を確認し、不足分を早急に準備する。 備蓄品の在庫管理を、防災訓練時に行う。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。